



水を繋ぎ、地域を興す
国営事業だより

第33号

平成29年
7月20日



市野新田ダム
工事全景7月11日時点

①市野新田ダム建設工事

天候にも恵まれ、現在盛立の進捗率は60%を超えました。洪水吐もコンクリートを打ち終わり、7月からは管理棟の建築工事も始まりです。今しばらくダンプロトラックによる盛立材料の運搬は続きますが、雪が降るまでにダムの姿をお見せ出来るよう、現場職員含め一丸となって取り組んで参りますので、一層のご理解とご協力をお願いします。

②市野新田ダム管理棟建築工事

右岸天端にてダムの管理棟建築工事が今月から始まりました。市野新田ダム管理棟は12月に完成する予定です。



市野新田ダム管理棟完成予想図

③幹線導水路工事

市道21-132 & 305号線の直径70cmのパイプラインの工事については、4月よりダムの直下から開始し、約220mの埋設を終えました。今後は、関連する付帯工事を行い、年内に完成する予定です。



④市野新田取水工工事

市野新田ダムへ鵜川上流部から導水するための取水工の工事を来年初秋の完成を目指して開始しました。6月上旬に鵜川を仮廻し、現在、本体工事を実施中です。濁水処理を行い、清流鵜川に十分配慮して進めて参ります。



呑口水槽工の施工状況

市野新田ダム地内の木々の奥にひっそりと咲いていました。

<発行元>
北陸農政局 柏崎周辺農業水利事業所
柏崎市南半田18-15
TEL: 0257-24-5731

ホームページは
 柏崎 国営
 検索

現地見学会を多数開催

柏崎市立南中学校(市野新田ダム)

6月9日(金)、柏崎市立南中学校の1年生5名が、地域学習として来られました。小学生時代に鵜川ダムを見学し、ダムに興味を持ったことが、今回の訪問に繋がったもので、ダムを造る目的、ダムで働いている人数やダムを造る費用など疑問に思うことを積極的に質問していました。最後に、ダム堤体表面を保護する石(リップラップ材)に思い思いの言葉を書きました。



柏崎市立高柳中学校(栃ヶ原ダム)

6月14日(水) 高柳中学校の全校生徒18名と引率の教諭8名の計26名が「高柳縦断」遠足(歩行距離12km)の中間地点にある栃ヶ原ダムの監査廊を少し下りて堤体下流右岸側を見学していただきました。事業やダムの説明を真剣に聞き、コンクリートに関する質問が出るなど、疲れを感じさせない活発な見学会となりました。



刈羽村立刈羽小学校(後谷ダム)

6月30日(金)、刈羽小学校の小学校5年生を対象に出前授業&現地見学会を行いました。小学校の近くの田んぼに流れてくる水がどこから来ているのかをテーマに、別山川を上流に向かっていき、後谷ダム等の土地改良施設の役割についてお話ししました。



出前授業・後谷ダム観察会

柏崎市西山町の内郷小学校の3、4年生と二田小学校の4年生を対象に、出前授業と後谷ダムの観察会を行いました。出前授業では、両校の近くを流れている別山川を題材に、自分達が使っている水はどこから流れて来るのかを、児童らと一緒に勉強しました。後谷ダムの観察会では、ダム見学の他、水没地域から保全エリアへ移植した動植物のモニタリングや、簡易パックテストでの水質調査に取り組みました。



田んぼの学校

鵜川振興協議会主催による「田んぼの学校」が今年も開校されています。5月21日(日)には本年度の開校式が行われ、芋植えと田植えを体験し、6月17日(土)は田んぼの草取りと生き物観察会が行われました。両日とも好天に恵まれ、市内からも多くの親子連れが集まりました。今後は稲刈り、そば打ち等が予定されています。



ほたるまつり

6月25日(土)に、柏崎市女谷地区で「ほたるまつり」が開催されました。当日は2年ぶりに晴れ、大勢の方が来場し、地元の方が作った山菜の天ぷらやそば、豚汁に舌鼓をうっていました。来場者は綾子舞の優雅な演舞や、川辺にほんのりと舞う、ほたる達の光に魅了されていました。

